

事業番号	09 06 04	事業改善シート(令和3年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	農村地域の防災減災対策事業	部局	農政部	課・室	農地整備課		
		実施期間	S35 ~	E-mail	nochi@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標							
総合的に展開する重点政策	4-1 県土の強靱化						

## 1 事業の概要

事業の現状・目指す姿(予算編成時)及び実施内容	<b>【現状】</b> 農政部が所管する地すべり防止区域(137区域)において、防止施設の機能低下が生じている。令和2年度に策定が完了した長寿命化計画に基づき、計画的な対策を進める必要がある。 豪雨や地震に対する安全性の低いため池や水路等が存在する。 防災重点農業用ため池を含む、「規模」又は「下流への影響」が大きいため池の耐震性点検を実施した結果、37か所で耐震不足が確認された。
	<b>【目指す姿】</b> 機能低下した地すべり防止施設や排水機場のポンプ設備、耐震性不足が確認されたため池等の整備を行うハード対策に加え、ため池ハザードマップの作成など災害時の被害を最小化するソフト対策を一体的に進め、農村地域の安全を確保する。
	<b>【実施内容】</b> 地すべり対策事業 19地区、県営農村地域防災減災事業 49地区 団体営農村地域防災減災事業 32地区 など

指標の状況及び目標値 [ノ:改善、バ:悪化、→:変化なし、-:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度目標値	達成状況
1	地すべり防止施設長寿命化対策の着工区域数	区域	4	4	→	10	ノ	10	達成
2	ため池の耐震化工事の完了箇所数	箇所	16	21	ノ	34	ノ	26	達成
3	ため池ハザードマップの作成箇所数	箇所	173	549	ノ	652	ノ	600	達成
4									
5									

事業コスト	区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
	前年度繰越額	2,311,776	3,058,654	5,175,781
	当初予算額	3,631,988	4,473,455	3,016,440
	補正予算額	1,007,150	2,211,423	2,524,794
	合計(A)	6,950,914	9,743,532	10,717,015
	うち一般財源	290,929	296,723	238,994
決算額(B)	3,869,948	4,566,414	5,835,077	
職員数(人)	46.23	44.11	45.26	

成果指標及び目標値の設定理由	1.地すべり防止施設の長寿命化計画の策定が令和2年度までに完了し、その計画に基づき、令和3年度に工事着工予定の区域数(累計)を成果指標に設定した。 2.農村地域の安全を確保するため、耐震性不足が確認されたため池37か所の耐震化工事を、令和5年度までに完了させることを目標とした完了箇所数(累計)を成果指標に設定した。 3.減災対策として地域防災力を向上させるため、市町村におけるため池ハザードマップの作成箇所数(累計)を成果指標に設定した。
達成状況の分析	1.国庫補助事業を活用し、重点的に事業を推進したことにより達成 2.国庫補助事業を活用し、重点的に事業を推進したことにより達成 3.国庫補助事業を活用するとともに、市町村との調整を進め、重点的に事業を推進したことにより達成

主な取組	<b>防災重点農業用ため池の耐震化</b> 耐震性不足が確認された防災重点農業用ため池の耐震化を実施  来光寺池の耐震化(上田市)	<b>地すべり防止施設の改修</b> 老朽化した施設の機能を回復し地すべりを防止するため、地すべり防止施設を改修  堰堤の改修(長野市)
------	---	---

## 2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	近年、気象災害が激甚化・頻発化しており、防災重点農業用ため池の耐震化・豪雨対策など、防災・減災対策の早期実施が求められている。 排水機場ポンプ設備や地すべり防止施設など農地防災施設の老朽化や機能低下が進んでおり、計画的な補修・更新が必要となっている。	防災重点農業用ため池の地震・豪雨耐性評価、評価に基づく防災工事を進めるとともに、市町村と連携し、ハザードマップ作成などの減災対策を一体的に進める。 排水機場の更新及び浸水防止対策、地すべり防止施設の長寿命化計画に基づく補修・更新など、県土強靱化のための防災・減災対策を重点的かつ集中的に進める。

事業名	農村地域の防災減災対策事業	部局	農政部	課・室	農地整備課
-----	---------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	農村地域の防災減災対策事業	3,869,948 千円	4,566,414 千円	5,835,077 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	地すべり対策事業	直接	地すべり防止区域内で実施する地すべり防止対策・地すべり防止施設長寿命化対策(19地区)
2	県営農村地域防災減災事業	直接	ため池、用排水路等の補強・耐震化、石綿管の撤去・更新(49地区)
3	団体営農村地域防災減災事業	補助金	防災減災対策のための調査及び計画策定への支援、ため池ハザードマップの作成(13地区) ため池の廃止、用排水路等の補強、安全施設の整備(19地区)
4	県単緊急農地防災事業	直接	農業用施設の緊急対策(19か所)
5	県単農地地すべり対策事業	直接	緊急的な地すべり対策・調査、地すべり防止施設の補修(15か所)
6	県単地すべり防止施設等管理事業	委託	地すべり防止区域における巡視等の管理委託(134区域)
7	地すべり防止区域管理強化事業	直接	地すべり防止区域の標識・標柱の更新(12区域) 無人航空機操作技術講習(15名)
8	農業関係災害復旧の調査・検証事業	直接	令和元年東日本台風災害の被災・復旧状況等をまとめた記録誌の作成